

2022年9月15日  
セントラル硝子株式会社

### 高性能半導体向け材料の台湾での生産に関するお知らせ

当社は、現在当社宇部工場（山口県宇部市）で生産し、台湾で販売している半導体製造用高純度フッ素混合ガス（以下、フッ素混合ガス）を台湾に設立した台湾中央硝子股份有限公司で、生産・供給する体制に移行することを決定しましたのでお知らせいたします。

デジタル・トランスフォーメーションの進展により、需要が拡大する高性能半導体は、台湾での開発・製造が活発になっており、使用されるフッ素混合ガスの需要も大いに高まっております。また、当社のフッ素混合ガスは、地球温暖化係数に優れ、炭素排出量の削減を通じて地球温暖化の抑制に大きく貢献する製品でもあります。

既に、台湾南部サイエンスパーク内で用地の借地権の取得が内定しており、製造サイトの設置について本格的な検討を進めております。

また、同サイトには、半導体産業向け製品の開発機能を持たせることも検討しており、すでに台湾で活動中の ERCT（\*注1）も加えた当社の開発・生産体制が飛躍的に強化され、台湾顧客との関係が更に強固になるものと考えております。

セントラル硝子は、フッ素関連ガスの開発・生産・販売体制の整備をグローバルで展開し、今後ともカーボンニュートラルの未来へ貢献して参ります。

#### 【概要】

会社名：台湾中央硝子股份有限公司

場所：台湾南部サイエンスパーク(高雄園区)内

製造品目：半導体製造用高純度フッ素混合ガス

開設時期：2024年完成予定

投資規模：決定次第お知らせいたします。

（\*注1）ERCT（電子材料リサーチセンター台湾）：台湾顧客との関係強化、および新規顧客開拓を目的に、2020年に成功大学（台南市）内に設置。最先端半導体の前工程材料、および次世代ディスプレイ向け材料の研究・開発拠点。

【本件問い合わせ先】 電子材料営業部 電話 03-3259-7226

以上